

第1回保健講話 報告

令和元年 6月28日(金) 5校時(13:10~13:55) 多目的ホール
〈講話テーマ〉「手洗いについて～実技を交えて～」

〈講師〉 学校薬剤師 鈴木健一先生 (太田西ノ内病院)

今年度は「手洗いについて」をテーマに保健講話を開催しました。病気の感染を防ぐための効果的な手洗いの方法について講話をいただきました。手には目に見えない細菌やウイルスがいっぱいです。風邪やインフルエンザは手を介した感染が多いそうです。今回はブラックライトを使った手洗いの実験を行いました。いつもの手洗いでは、十分に汚れが落ちていないことを実感しました。これからは教えていただいたことに気を付けて手を洗い、風邪やウイルスの感染をしっかりと予防していきたいと思います。



1. 汚れに見立てたクリームを手にすい込みます。

2. 普段やっているように手を洗います。



3. フラックライトにかざすと…洗い残しが光って見えます。指先や爪に汚れが残っているのが確認できました。



☆正しい手洗いの方法☆

- ① 手を濡らし、石鹸を泡立てる。
- ② 手のひらを洗う。指と指の間もこすり合わせる。
- ③ 手のこうを洗う。
- ④ 手のひらを使って、指先、爪を洗う。
- ⑤ 親指を握って洗う。
- ⑥ 手首も忘れずに洗う。
- ⑦ 石鹸を洗い流す。
- ⑧ 清潔なハンカチやペーパータオルで、水気をしっかりふき取る。

